

令和2年度 第13回兵庫県高等学校カヌースプリント新人選手権大会要項

- 1 大会名 第13回兵庫県高等学校カヌースプリント新人選手権大会
- 2 主催 兵庫県高等学校体育連盟 兵庫県教育委員会
- 3 主管 兵庫県高等学校体育連盟カヌー専門部
- 4 後援 宍粟市
- 5 協力 兵庫県カヌー協会 揖保川漁業協同組合
- 6 期日 令和2年10月24日(土)、10月25日(日)
- 7 会場 音水湖カヌー競技場(宍粟市波賀町引原)
- 8 種目 カヌースプリント 500 ㍓
K-1,K-2 C-1,C-2 WK-1,WK-2 WC-1,WC-2
3,000 ㍓ (レースに関しては、回航レースとする。)
K-1 C-1 WK-1 WC-1
- 9 参加資格 兵庫県高等学校体育連盟に加盟している高等学校に在籍する生徒で兵庫県カヌー協会・公益社団法人日本カヌー連盟 A 登録選手で令和2年4月2日現在 19 才未満であること。
- 10 参加料 一人 2,000 円 (プログラム代含む) 当日、受付にて徴収する。
- 11 表彰 各種目 1~3 位までに賞状を与える。
ただし、エントリー数が3艇以下の種目は、1位のみ賞状を与える。
男女種目別に MVP と新人賞を授与する。
- 12 申込方法
 1. 所定の申込用紙に記入し、申込締切までに下記あてにメールで申し込むこと。
 2. 大会参加における同意書(本人・保護者)は、郵送すること。(10/16 必着)
 3. 正式文書(学校長押印文書)は、大会当日持参でも可とする。
ただし、必要な様式はすべて印刷して提出すること。
 4. 大会当日に健康チェックシートを所属ごとにまとめて提出すること。(様式1、2)申込先 kazumaru78@hyogo-c.ed.jp (丸山 一馬 宛て)
〒659-0031 芦屋市新浜町1-2 兵庫県立国際高等学校内
兵庫県高体連カヌー専門部 丸山 一馬 宛
TEL 0797-35-5931 FAX 0797-35-5932
- 13 申込締切 令和2年10月9日(金) 17:00 メールエントリー (なお、同意書は10/16(金)必着)
- 14 検艇 事前自主検艇。レース後は、ランダム検艇とする
- 15 監督会議 令和2年10月24日(土) 13:30 大会本部前
- 16 開会式 令和2年10月24日(土) 実施しない 15:00 頃 競技開始(予定)
- 17 閉会式 令和2年10月25日(日) 実施しないが、(競技終了後)表彰式は簡素に行う。
- 18 その他
 1. ライフジャケット(浮力7kg以上)を必ず着用すること。
 2. 参加人数・天候などにより、予定時間を変更することがある。
 3. 引率1名の場合は、兵庫県カヌー協会のスポーツ安全保険に加入すること。
 4. 競技中の事故に関しては、応急手当は行いが、選手各自の責任とする。
 5. お弁当が必要な所属は、エントリーと合わせて申込みを行うこと。
 6. 感染症等の社会情勢によっては、急遽大会を中止することもある。
 7. 別紙のコロナ禍に対する各事項をエントリー前に確認・周知すること。
 8. 当日も体温チェックを行い、健康チェックシートの様式1、2もしくは3を提出すること。

本大会エントリー時の対応

< 参加者が遵守すべき事項 >

参加者が以下の事項に該当する場合は、自主的に参加の見合わせを求めることを周知しておくこと。

- 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

< 参加者が遵守すべき事項 >

参加者は以下の事項に心がけ、実践すること。

- マスクを持参すること(参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること)
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保すること
- イベント中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- イベントの前後のミーティングや懇親会等においても、三つの密を避けること

参加者が運動・スポーツを行う際の留意点

- 十分な距離の確保を意識的に保つこと。
- 運動・スポーツの種類に関わらず、運動・スポーツをしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離(※)を空けること(介助者や誘導者の必要な場合を除く)
- 強度が高い運動・スポーツの場合は、呼気が激しくなるため、より一層距離を空けるよう心掛けること
- 運動・スポーツ中に、唾や痰をはくことは極力行わないこと
- タオルの共用はしないこと
- 飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにする
- 同じトング等での大皿での取り分けや回し飲みはしないこと
- 飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外に捨てないこと